

～「LGBT」と

熱中症対策～

川東社会保険労務士事務所・KCサポート株式会社

1. 企業に求められるLGBT対応

近年、人権保護の観点からはもちろんのこと、リスク対応や優秀な人材の確保といった観点から、企業においてもLGBTへの理解と対応が求められてきています。

ここでいう「LGBT」とは、レズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシュアル(B)、トランスジェンダー(T)といった性的少数者のことであり、2015年に電通総研が行った調査では、人口の7.6%がLGBTであると発表されています。

そのようななか、厚生労働省は、いわゆる「セクハラ指針」(事業主が職場にお

ける性的言動に起因する問題に関して雇用管理上構すべき措置について)の改正を行い、企業にLGBTなどの性的少数者へのセクハラにも対応する義務があることを、明文化する方針を固めました。現在でも性的少数者は、指針の対象となっていますが、明文化はされていませんでした。

セクハラ指針に、「被害を受けた者の性的指向や性自認にかかわらず対象となる」と新たに明記することで、さらなる周知徹底を図るねらいがあるようです。

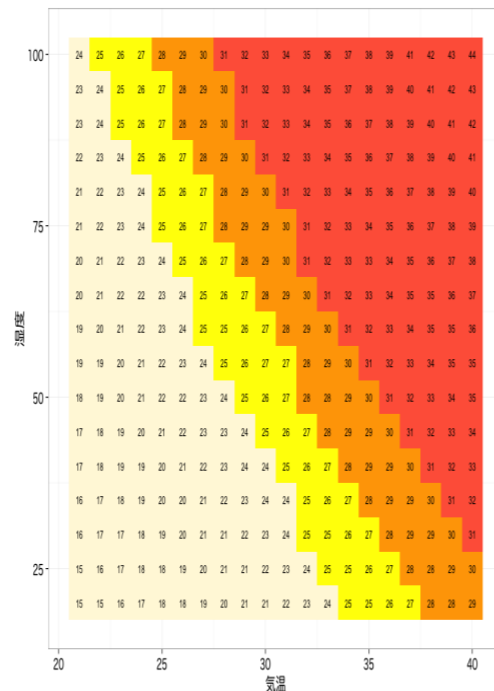
2. 熱中症対策は?

2016年の夏は、猛暑となることが予想されています。

5月24日の消防庁の発表によると、5月16日から22日にかけての熱中症による救急搬送者数は、全国で688人。前年の同時期は420人で、200人以上も上回る結果となりました。

ひどい場合には生命の危険もある熱中症。夏本番を迎える前に、対策を講じておくことが大切です。

こまめな水分補給と塩分補給が一番大切です。今は熱中症対策のアプリも(WBGT)あります。うまく活用するといいですね。



＝季節のコラム＝

梅雨が明けて夏がやってくると、今度は雷を伴う夕立の季節になりますね。

神が鳴らすものなので「神鳴り」と昔の人は呼んだわけですが、天神様 菅原道真は、流刑された恨みをはらすため雷神となり、何度も雷を落として藤原一族に大打撃をあたえました。ところが、自らの地所である「桑原(くわばら)」には雷を落とさなかったため、後に人々は雷よけに「くわばら」となえるようになったとか。

昔から「雷が多い年は豊作」と言われてきましたが、実際に落雷によって大気中の窒素が田畑に固着されるため、収穫量が増えるそうです。(事務局:鹿島)

★ご案内★

人事労務等のご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

☎ 06-6941-7113
fax 06-6941-7114
営業時間
9:00～18:00
土日祝休み

3. お勧め本

今月は、「渋沢栄一とフランクリン」(著者:齋藤 孝 出版:致知出版社)を紹介します。

最近何かと話題になる渋沢栄一ですが、フランクリンは新鮮でした。本の中では、「十三徳」という考え方が、日本人には分かりやすく、イメージがしやすいですね。

齋藤先生の本は読みやすいので、本を読むのが苦手な方でも、きっと読めますよ。お勧めです!!



★事務所・所長の近況★

<6月>

・年度更新が始まりました。月の後半は、事務所の中は書類だらけでした。電子申請がメインですが、念のためということで書類もいただいています。合間に、年金事務所の調査が何社か入り、予定外の外出が増えてしまいました。

・介護支援取組助成金の申請内容が見直しとなりました。「この時期に変えるのか～!!」という心の声。(涙) 派遣の報告書も変更になり、いつもの年よりバタバタが7月以降も続きそうです!!

※ 当事務所が保有する個人情報、当事務所が販促サービスでの利用を目的とし、その他には個人情報を利用いたしません。今後このようなサービス(DM等)が不要な場合には、お手数ですが、当事務所までご連絡下さいませようお願い致します。

★ 所長(かわひがし)プロフィール ★

大阪府守口市出身。生粋の大阪人です。

年齢はナイショですが、機動戦士ガンダムの世代(ファースト)です。(大体分かりますね)

前職は、病院で臨床検査技師を10数年しており、途中で社会保険労務士をめざし、勉強してやっ

と資格をとりました。事務所を守口市に構えてから、1年後には、大阪市中央区に移転し、現在の事務所に4年ほど前に移っております。

独立してからは10年以上になりましたが、少しは貫禄(?)がでてきてもいいのと思う今日この頃です。(まだまだですが)

これからも、皆様のご相談に親身に乘らせていただきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

事務所へのアクセス



天満橋 (地下鉄谷町線・京阪線) より徒歩6分

〒540-0036

大阪市中央区船越町2-1-5 吉見ビル2F

併設 KCサポート株式会社